

第63回日本美術教育学会学術研究大会 兵庫大会

美術教育がめざすもの、それは生きていくために欠かせない、人間本来の感性を開発することだろう。これを触発する重要なきっかけとなるのが、美的感動という体験である。子供たちにこの喜びを実感させ、この感動を共有することが、美術教師に課せられた役割ではないだろうか。美しいものは、われわれの身の回り至るところにある。だがそれを「発見」するためには、何よりも教師の「みる力」が求められる。いったい何を見つけ、そのどこに感動したのかを見えるかたちで表したのが、子供たちそれぞれの個性的な作品だ。そこへ導いていくのが美術教師の手腕というものだろう。今の世の中は情報で溢れかえっている。だがそれはお仕着せの情報でしかない。自分で何かを見つけてくるという新鮮な喜びへ子供たちを誘うのは、なかなか工夫がいる。だがそれが美術教師ならではの楽しみでもある。美術教育はそれ自体がすでに、創造的な芸術活動に通じる仕事だと言えるのではなかろうか。

日本美術教育学会会長 神林 恒道

◇ 開催日時 **2014年8月7日（木）・8日（金）**

託児あります！

◇ 会場 **関西国際大学 尼崎キャンパス**

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1-3-23 TEL06-6498-4755（代） <http://www.kuins.ac.jp/>

◇ 大会 テーマ

「美術と教育と美術教育 ～美術教師の『みる力』～」

◇ 基調提案 松岡 宏明（関西国際大学教育学部 准教授）

◇ 共同討議

コーディネーター 清田 哲男（岡山大学大学院教育学研究科 講師）

パネリスト 秋山 道弘（芦屋市立精道小学校 教諭） 岡田 隆史（川西市立多田小学校 教諭）
川崎 佳代（伊丹市立天王寺川中学校 教諭） 後藤 光憲（姫路市立山陽中学校 教諭）
長原まどか（神戸市立中央小学校 教諭） 松本 光弘（高砂市立曾根小学校 教諭）
柳 奈保子（姫路市立高岡小学校 教諭） 和田 健一（川西市立東谷小学校 教諭）

指定コメンテーター 大橋 功（岡山大学大学院教育学研究科 准教授）（7日）

藤本 陽三（京都ノートルダム女子大学心理学部 特任准教授）（8日）

◇ 記念講演① 8月7日（木）13：35～14：50

**「アートディレクターの現場から、
アートとデザインとクリエイティブの関係」**

油谷 勝海 氏（アートディレクター）＜兵庫県尼崎市出身＞

どちらも
無料一般公開
（申込不要）

◇ 記念講演② 8月8日（金）14：00～15：15

「自然を生かした建築の作り方」

藤森 照信 氏（工学院大学教授・東京大学名誉教授、建築史家・建築家）

主催：日本美術教育学会

後援：兵庫県教育委員会・尼崎市教育委員会・神戸市教育委員会

協力：美術科教育学会・大学美術教育学会

◆日程・内容

《第1日》8月7日（木）

9:00～9:30	受付 (3F、KUISホール前)	9:30～9:50	開会及び挨拶 (3F、KUISホール) 神林 恒道（会長）、森 克己（大会委員長） 濱名 篤（関西国際大学学長）
9:55～10:35	基調提案（3F、KUISホール） 松岡 宏明（大会事務局長・関西国際大学教育学部准教授）		
10:40～11:50	共同討議（3F、KUISホール） コーディネーター 清田 哲男（岡山大学大学院教育学研究科 講師） パネリスト 岡田 隆史（川西市立多田小学校 教諭） 川崎 佳代（伊丹市立天王寺川中学校 教諭） 長原まどか（神戸市立中央小学校 教諭） 松本 光弘（高砂市立曾根小学校 教諭） 柳 奈保子（姫路市立高岡小学校 教諭） 和田 健一（川西市立東谷小学校 教諭） 指定コメンテーター 大橋 功（岡山大学大学院教育学研究科 准教授）		
11:50～13:30	会員総会（3F、KUISホール）・昼食・作品展示（7F、造形室）・教材展示（3F、302）		
13:35～14:50	記念講演① 【無料一般公開】（3F、KUISホール） 「アートディレクターの現場から、 アートとデザインとクリエイティブの関係」 油谷 勝海 氏（アートディレクター）＜兵庫県尼崎市出身＞		
研究発表	分科会 A（3F、KUISホール）		分科会 B（5F、507）
15:05～15:40 (発表25分、 質疑10分)	A 1	学びでつながる国際交流 ー韓国姉妹校との美術授業交流 妻藤 純子 (鳥取県大山町立中山小学校 教諭)	B 1 0～6歳児の粘土場環境でのふるまいー生態 造形教育学の視点と幼児のための環境構成ー 前嶋 英輝 (吉備国際大学アニメーション文化学部 准教授)
15:45～16:20 (発表25分、 質疑10分)	A 2	学校の特性を活かした美術教育教材の開発 ー過疎化する小学校に対する造形力の可能性ー 大山 潔 (香川県丸亀市立綾歌中学校 教諭)	B 2 減法混色を体感するー保育者養成と子どもの 造形表現活動支援のための実践ー 長谷川 美和 (神戸女子短期大学幼児教育学科 准教授)
16:25～17:00 (発表25分、 質疑10分)	A 3	中学校美術科教育におけるワークショップの実 践と分析ーペープサートを用いた物語表現ー 春野 修二（北九州市立二島中学校 指導教諭） 笠原 広一（福岡教育大学教育学部 准教授）	B 3 美術教育を通じた言語教育の可能性 ー盲学校の実践からの考察ー 鹿島 萌子 (立命館大学大学院先端総合学術研究科 院生)
17:05～17:40 (発表25分、 質疑10分)	A 4	創造する楽しさを実感し豊かに生きる生徒の育 成ー他者との対話を通して自己肯定感を高め る授業の工夫ー 加茂 千景 (静岡大学教育学部附属島田中学校 教諭)	
18:40～20:40	懇親会 会場 白雪ブルワリービレッジ長寿蔵 伊丹市中央3-4-15 TEL：072-773-1111		

◇参加費

	両日参加 (事前申込)	1日参加 (事前申込)	両日参加 (当日申込)	1日参加 (当日申込)	懇親会
会 員	4,000円	3,000円	4,500円	3,500円	6,000円 割引対象では ありません。
一 般	4,500円	3,500円	5,000円	4,000円	
学 生	1,500円	500円	2,000円	1,000円	

※美術科教育学会及び大学美術教育学会の会員の方は本会員扱いとなります。

※事前申し込み割引：7月31日までに大会参加申し込みと参加費の振り込みをした場合は参加費を500円引き致します。

◇参加費・懇親会費 振込先 郵便局 口座番号 00930-1-96033 口座名称 日本美術教育学会
 (他金融機関から) ゆうちょ銀行 ○九九店 当座 96033 日本美術教育学会

9:00～9:30	受 付（3 F、KUISホール前）		
研究発表	分科会 A（3 F、KUISホール）		分科会 B（5 F、507）
9:30～10:05 （発表25分、 質疑10分）	A 5	美術を媒介とする統合的な自然体験の考察 ー保育実践講習とメルボルン大学 アーリーラーニングセンターの調査からー 笠原 広一 （福岡教育大学教育学部 准教授）	B 5 地域の共同性を育む中学校美術科カリキュラム 藤原 智也 （愛知県立大学教育福祉学部 講師）
10:10～10:45 （発表25分、 質疑10分）	A 6	美術鑑賞教育：「ギャラリートーク」 スキルアップの実践報告 藤榮 朋子 （岐阜大学教育学研究科美術教育専修 院生）	B 6 美術教育 基礎的・基盤的研究 1 ー第3学年における三つの透視図法演習と それにつづく卒業制作の実践を通してー 由良 知彦 （京都市立桂中学校 教諭）
10:50～11:25 （発表25分、 質疑10分）	A 7	書におけるカード資料を用いた鑑賞教育 蔵多 敏夫 （鳥取県立鳥取西高等学校 教諭）	B 7 やさしさで考える造形教育 ～岡山ユニバーサル デザイン教育研究会の実践から～ 清田 哲男 （岡山大学大学院教育学研究科 講師）
11:30～12:05 （発表25分、 質疑10分）	A 8	先生、また美術館に連れてって！ ーマッキー先生と福井の挑戦！ー 牧井 正人 （福井県観光営業部文化振興課 主任）	B 8 CG制作における環境把握に関する課題群 浅野 恵治 （東京都立橋高等学校 主幹教諭・ 東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科 院生）
12:10～12:45 （発表25分、 質疑10分）	A 9	鑑賞活動における言語と イメージの共有に関する一考察 萱 のり子 （大阪教育大学教育学部 教授）	B 9 アート教育のユニバーサルデザイン化とことば ーコミュニケーション・言語活動・イメージー 澤井 雅史 （京都府立聾学校高等部京都アート科 主任教諭）
12:45～13:55	昼食・作品展示（7 F、造形室）・教材展示（3 F、302）		
14:00～15:15	記念講演② 【無料一般公開】（3 F、KUISホール） 「自然を生かした建築の作り方」 藤森 照信 氏 （工学院大学教授・東京大学名誉教授、建築史家・建築家）		
15:30～16:40	◇共同討議（3 F、KUISホール） コーディネーター 清田 哲男 （岡山大学大学院教育学研究科 講師） パネリスト 秋山 道弘 （芦屋市立精道小学校 教諭） 後藤 光憲 （姫路市立山陽中学校 教諭） 長原まどか （神戸市立中央小学校 教諭） 松本 光弘 （高砂市立曾根小学校 教諭） 柳 奈保子 （姫路市立高岡小学校 教諭） 和田 健一 （川西市立東谷小学校 教諭） 指定コメンテーター 藤本 陽三 （京都ノートルダム女子大学心理学部 特任准教授）		
16:40～17:10	挨拶・総括（3 F、KUISホール） 神林 恒道 （日本美術教育学会会長・大阪大学名誉教授）		
17:10～17:20	次期開催地挨拶（静岡）及び閉会（3 F、KUISホール）		

- ◇ **参加申し込み方法** 学会ホームページのフォームから申し込むか、参加申込書（裏面）にご記入の上、明記された申し込み先にFAXまたは郵送してください。
 ※事前申し込みをいただいても、事前に振り込みがない場合は割引が適用されませんのでご注意ください。
 ※今回の大会参加から学会入会希望の方は、参加申込書の所定の欄にチェックを入れてください。会員料金になります。また、学会入会には日本美術教育学会ホームページをご利用ください。
- ◇ **参加申し込み先** 日本美術教育学会事務局 * ネット申込が便利です
 HP <http://www.aesj.org> FAX：075-802-7871（非通知は受信出来ません）
- ◇ **問い合わせ** 兵庫大会実行委員会 E-mail:office-hyogo@aesj.org

■ 関西国際大学尼崎キャンパスへのアクセス

JR「尼崎」駅改札口を出て左（北）へ。デッキ通路で関西国際大学尼崎キャンパス3F（全体会場の階）に直結しています。徒歩約5分（10:00～21:00は、商業施設内を通り抜けるとさらに近くなります）。

<JR在来線利用の場合>

JR「大阪」駅からJR「尼崎」駅まで新快速で5分（1駅）。

<新幹線利用の場合>

新幹線「新大阪」駅下車。JR「新大阪」駅からJR「尼崎」駅まで新快速で11分（2駅）。

<空路利用の場合>

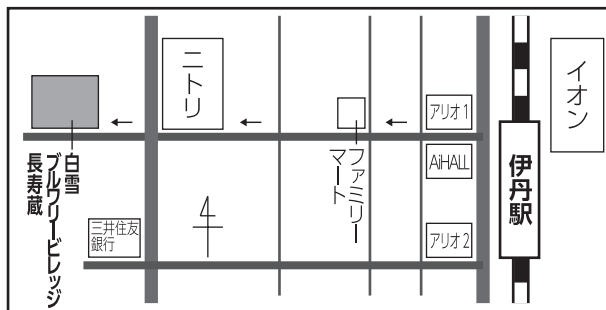
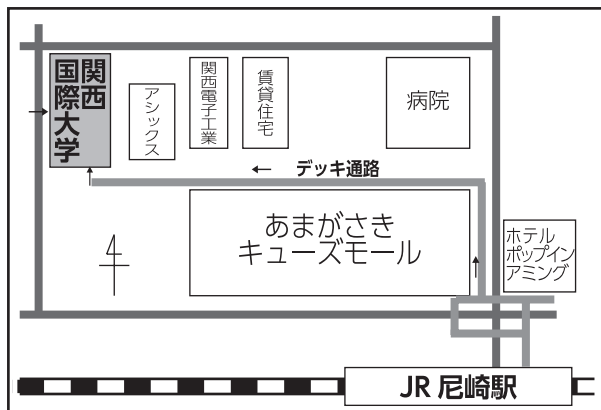
- ・伊丹空港より大阪モノレールで「蛍池」駅まで約3分。阪急宝塚線に乗り換え、「梅田」駅まで約15分。
JR「大阪」駅からJR「尼崎」駅まで新快速で5分（1駅）。
- ・伊丹空港より伊丹市バスでJR「伊丹」駅まで約25分。JR「伊丹」駅からJR「尼崎」駅まで快速で6分（1駅）。
- ・伊丹空港よりタクシーで約30分。

※なお、いずれにしても阪神「尼崎」駅とお間違えのないようにしてください。

※また、会場には駐車場はありません。

■ 白雪ブルワリービレッジ長寿蔵（懇親会会場）までのアクセス

JR「尼崎」駅からJR福知山線でJR「伊丹」駅まで快速で6分（1駅）。JR「伊丹」駅から西へ徒歩5分。



◇託児あります！お子さんを預けて学会に参加してみませんか？

関西国際大学内子育て支援センターにて、保育士及び学生ボランティアがお預かりします。対象は1歳～小学2年生まで。メールにて兵庫大会実行委員会宛（office-hyogo@aesj.org）へ必ずご連絡下さい。担当者より詳細な内容及び申し込みフォームを送らせていただきます。ご質問もどうぞ。なお、お申し込み期限は7月7日（月）です。記念講演時のみもご利用できます。

第63回 日本美術教育学会学術研究大会（兵庫大会）参加申込書

※氏名	ふりがな	※ ☐ 会員 ☐ 一般 ☐ 学生 ☐ 今回から入会を希望します
	会員番号（封筒宛名の下に表示されています）	
所属先	（学生の場合は学校名を記入、学校名が無記名の場合は学生扱いしません。）	※参加日（○をつけてください） 両日参加 ・ 7日のみ参加 ・ 8日のみ参加
E-mailアドレス（お持ちの方は必ず）		
※住所	〒	
	TEL — —	
※懇親会（○をつけてください） 参加 ・ 不参加		※所属学会名（○をつけてください） 日本美術教育学会・美術科教育学会・大学美術教育学会

◇このページをFAXまたは郵送してお申し込みください。 ※は必ずご記入ください。

◇郵送：〒600-8371 京都市下京区西門前町426-902 石川和代気付 日本美術教育学会事務局宛

◇FAX：075-802-7871（非通知は受けられません） 学会ホームページ（<http://www.aesj.org>）のフォームで申し込むこともできます。